

(1) 肱木型鈎下式軌條積卸器による24米37疋軌條の劃期的途中荷卸の光景。七月二十一日日豊本線曾根菟田間に於て實施、一ヶ所6本宛取卸す。一本所要時間40秒、作業人員指揮者共13人。

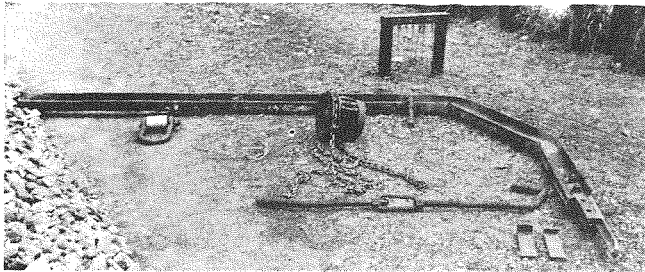
## 24米軌條積卸器其他に就て

小倉保線區主任 平 松 吉 二  
鐵道局技師

### 一、緒 言

吾小倉保線區管内日豊本線曾根菟田間に試用の、長尺軌條積卸作業其他の狀況を、使用した器具類の説明と共に記して見る。

#### (2) 肱木型鈎下式軌條積卸器

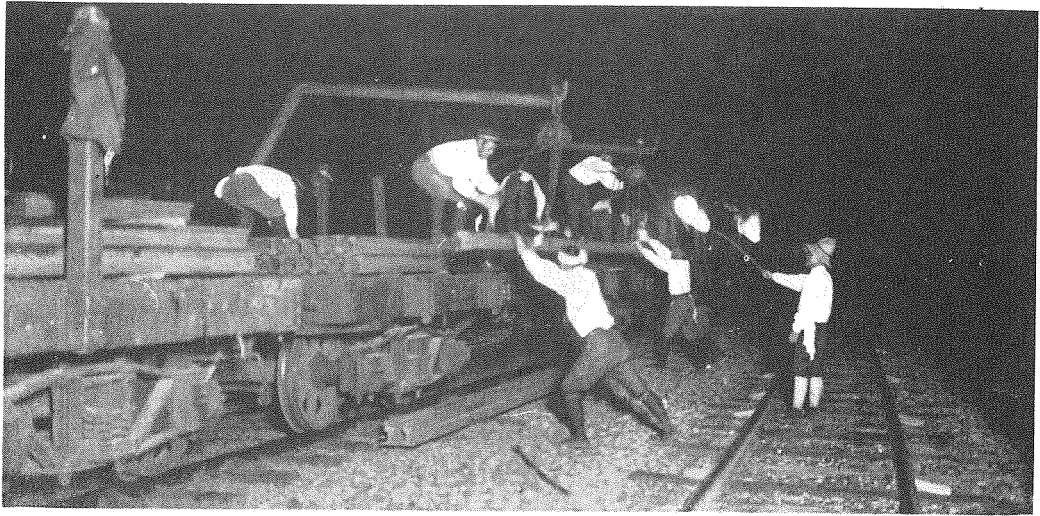


### 二、肱木型鈎下式軌條積卸器

本器は小生の考案で、昭和七年六月九日及十一日に日豊本線曾根菟田間に使用する長尺軌條(24米、37疋)の取卸作業に初めて用ひた。

約一ヶ月後即七月二十一日及二十二日本器を用ひて再び「ボギー」貨車(「チキ」1000型)二輛に懸渡しに積載し、貨物列車に牽引せしめて途中荷卸を實施した

更に一ヶ月後、即八月二十一日より三十一日に互り、日豊本線の他の區域に用ふる10米37疋軌條の夜間工臨列車による途中荷卸を之



(3) 1米37疋軌條の夜間途中荷卸の光景。舷木型釣下式横卸器で、八月二十一日から二十二日に亘り、日豊本線で一ヶ所左右5本宛50米間隔に(15杆8本積6輛)取り卸した。所要時間列車の小移動を含み3時間27分。

亦本器を用ひて實施した

毎回驚く可き迅速な記録を得たので、敢へて御参考に供す。

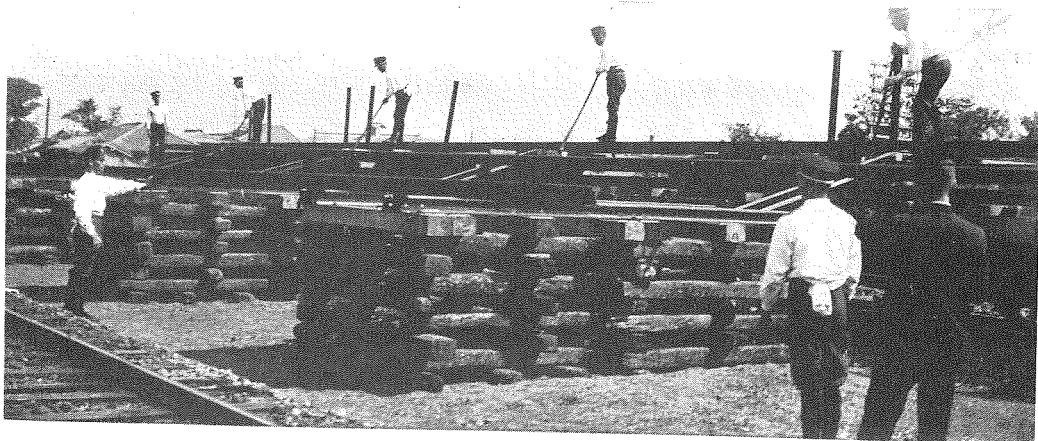
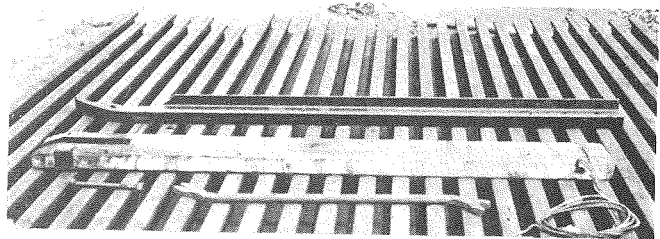
設計の要旨

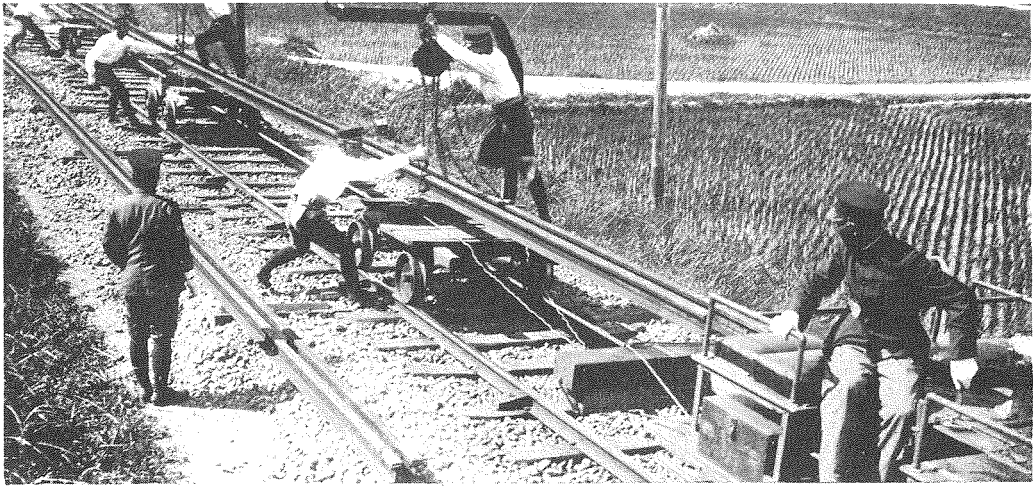
取卸の場合、軌條を積載せる貨車に「カン

チレバー」式の柱を、貨車側面の「棒立て」に建て込み、之にて軌條を釣り上げ、梁を通じて水平移動をなし、柱と反対側の貨車の側面に移して施工基面上に取卸さんとする工夫によるものである。貨車への取付は貨車を損

(4) 川又氏孝案の滑走式軌條同卸器。手前のバーは軌條引起器で2本で倒れた24米軌條を樂々引起せる平松氏の考案。

(5) 滑走式軌條取卸器による軌條取卸の光景。1本の所要時間約20秒、作業人員指揮者を含めて29名。





(6) 佃氏考案のトローリー用放木型釣下式枕條積卸器による現場取卸の光景、取外しが極めて簡単なのが特色。

傷せしめず、且永久的施設を施さざることを主観とした

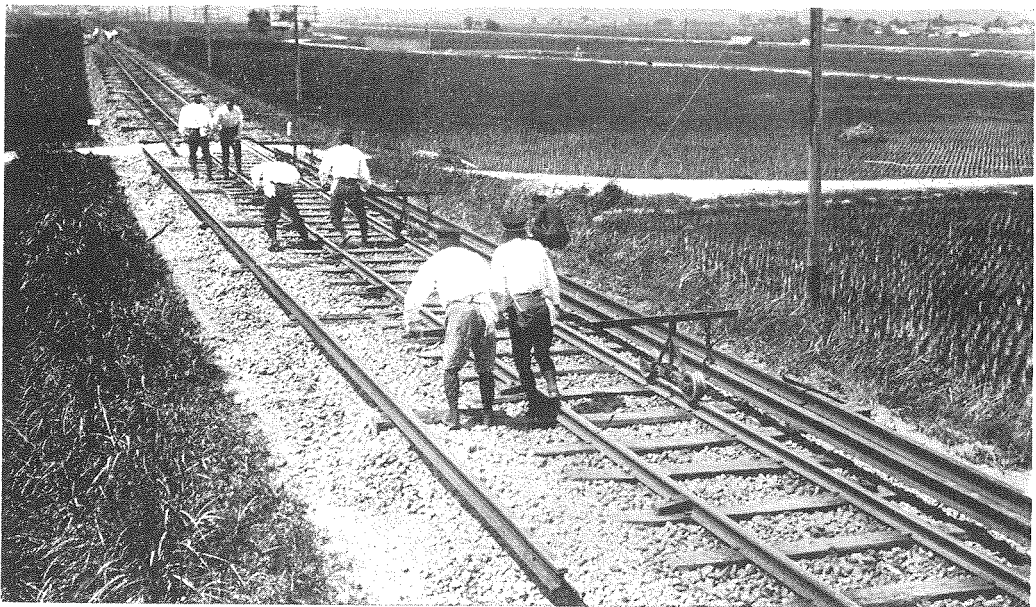
積込には之と反対に操作すればよい。

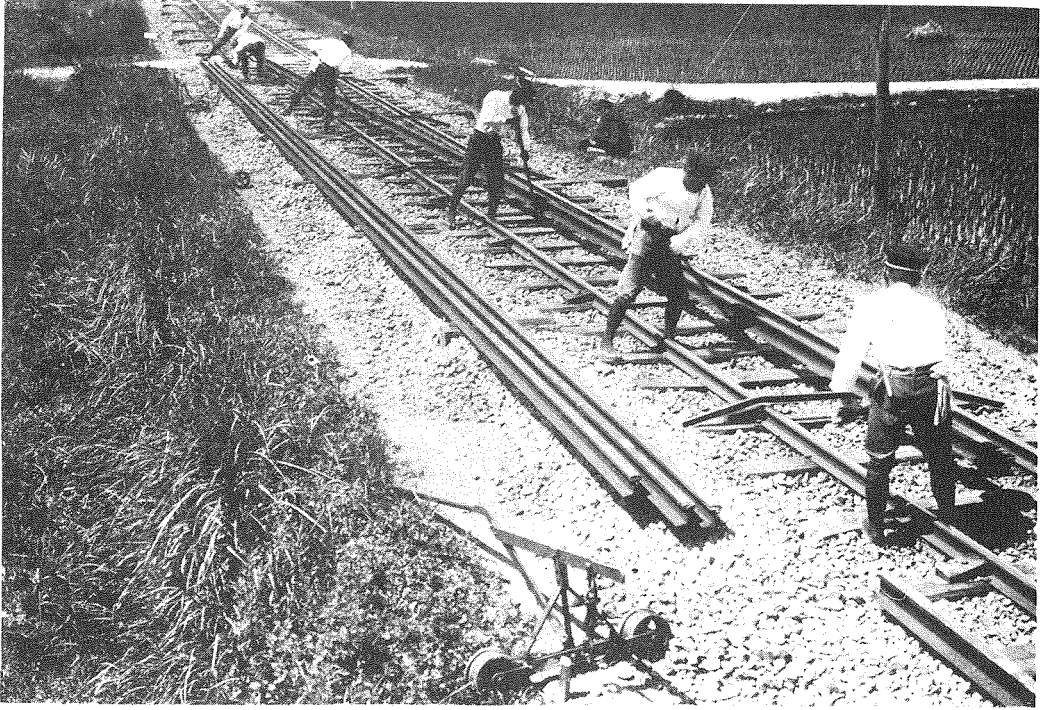
24米軌條に對しては四ヶ所、10米及12米軌條に對しては二ヶ所で良い、つまり貨車「チキ」一輛に付二ヶ所の割合である  
「チェーン・ブロック」

軌條を釣上げるには複式の「チェーン・ブロック」 $\frac{1}{2}$  觔か1觔のものを用ふる。此「チェーン・ブロック」は特に急速のものがよい。當保線區で用ひたものは

Vulcan Block: High Speed  $\frac{1}{2}$  ton.....2臺  
Yale: Super geared Block  $\frac{1}{2}$  ton.....2臺  
特徴

(7) 平松氏考案の軌條運搬器 現場の小運搬に使用する。

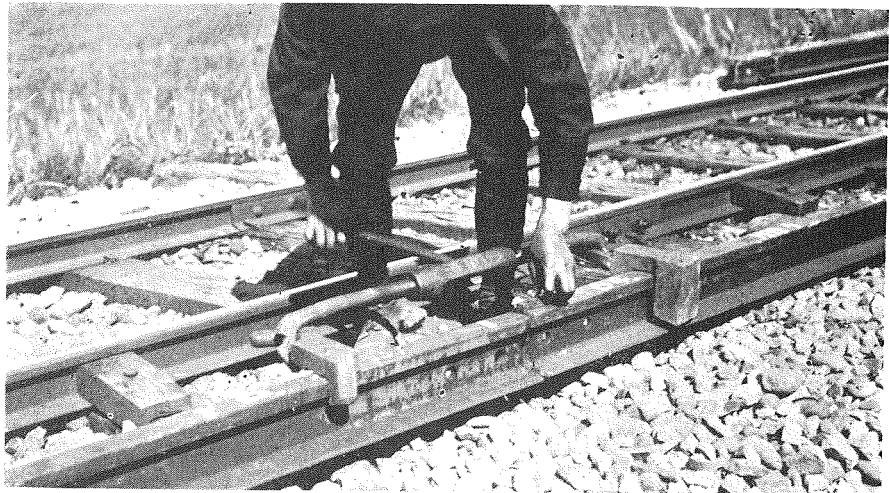


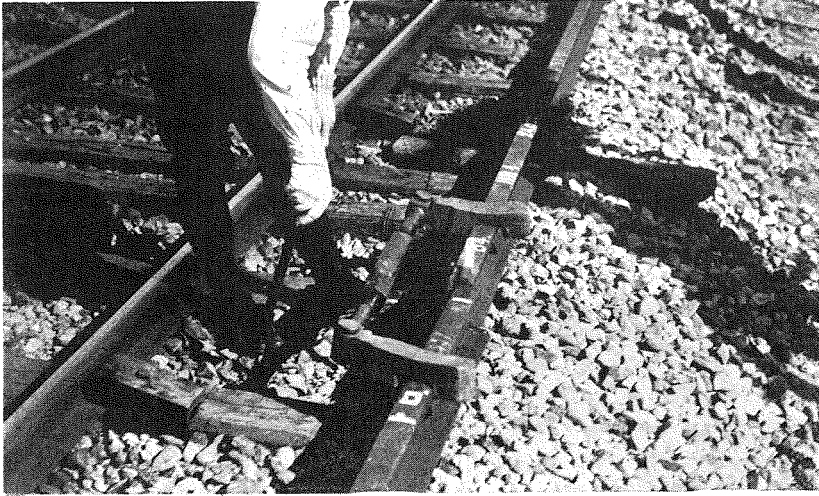


(8) 反対側へ軌條を運搬する軌條山越器

- (1) 構造簡單
- (2) 取付取外共容易且迅速
- (3) 貨車を損傷せしめず且永久的施設を施さず
- (4) 「チキ」號車ならば型式を問はず取付可能
- (5) 作業時間積込一分、取卸40秒共に極小
- (6) 作業人員僅數(指揮者を含めて13人)
- (7) 作業極めて容易
- (8) 工手の疲労極小
- (9) 準備作業不要

(9) 山本式軌條遊間整理器(軌頭式)これは軌條の繼合せ作業に使用する。





(10) 同じく軌條の繼合せ作業に使用する。村上氏の考案である。

#### 四、滑走式 軌條取卸器

當區の局技手川又久夫氏の工夫に係る簡単な軌條取卸専門の器具である。

即軌條積載貨車に古軌條をも

(11) (9)に同じ 但しこれは軌底式となつてゐる

(10) 途中荷  
卸容易

(11) 小運搬  
を全く省略  
し得

(12) 直接施  
工基面に取  
卸し得

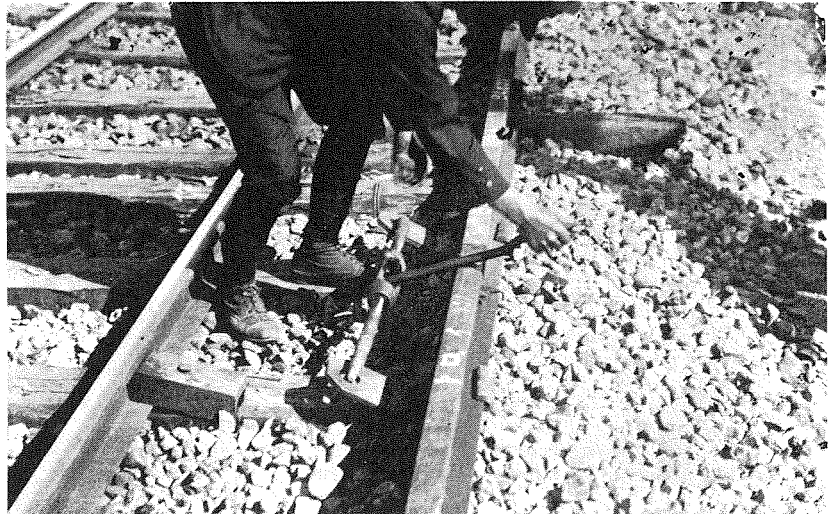
(13) 取卸場  
所は廣大な  
るを要せず

(14) 軌條の損傷全く無し

(15) 作業上の危険全く無し

#### 三、「トロリー」用の肱木用釣下式

「トロリー」用の軌條積卸器として、當區雇  
佃武氏の考案したコ型の釣下式がある。之は  
U型に彎曲した「ボルト」にて該積卸器の  
底邊部を「トロリー」の中心軸と一諸に挟ん  
で、「ボルト」締めをなす様な構造に係り、  
取付取外しが極めて簡單である點を特徴とす  
「トロリー」三臺に24米軌條を毎回四本宛、  
15馬力「モーターカー」牽引にて運搬可能。  
作業人員 含指揮者)七人。



たせ懸け、之を「ガイド」として軌條を滑り  
卸さんとするものにて、此際該「ガイド」軌  
條の移動轉落のため往々經驗する所の不便を  
除去するため、特に該「ガイド」軌條の保持  
に留意したものである。即「ガイド」軌條の  
一端を細工して之を木板に「ボルト」にて  
取付け、木板を取卸さんとする軌條の下側に  
押し込みて緊締し、「ガイド」軌條を、取卸す  
可き位置に豫め組立てたる「サンドル」上に、  
架け渡すものにして、此際軌條の傾斜は其上  
を軌條の滑走する際轉倒する虞なき限度とし  
其範圍内に「ガイド」軌條と (以下47頁へ)